

カーボン・オフセットとは？

自分の温室効果ガス排出量のうち、どうしても削減することのできない量の全部または一部を、他の場所での排出削減・吸収量でオフセット(埋め合せ)することです。

<意義と効果>

- 自らが排出するCO₂に責任を持ち、主体的に削減活動を行うことで低炭素社会を構築すること。
⇒ 事業活動から排出するCO₂をオフセットすることは企業のCSR活動の一環となり得ます。
- 排出削減・吸収を実現するプロジェクトや活動等の資金調達に貢献すること。
⇒ 地域の雇用、地域活性化などに貢献することができます。

① 日常生活で排出しているCO₂



② 省エネなどでCO₂を削減



③ 別の場所で行うCO₂の削減・吸収活動



写真提供: 高知県



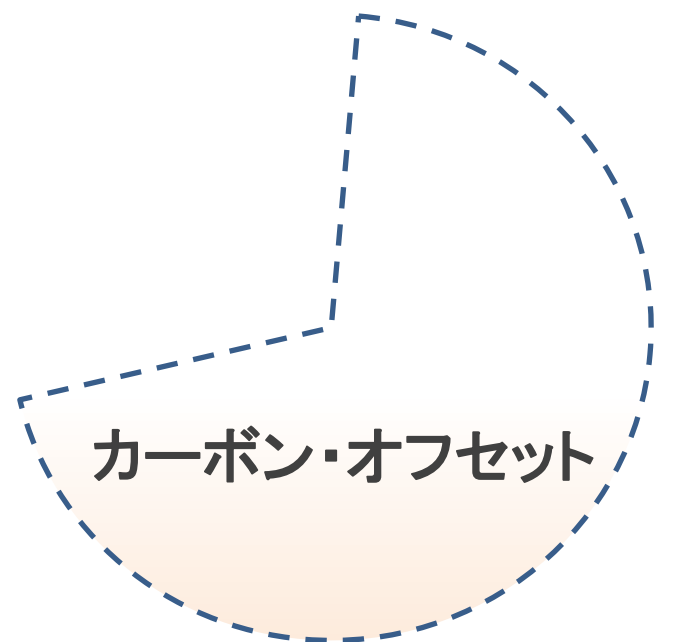
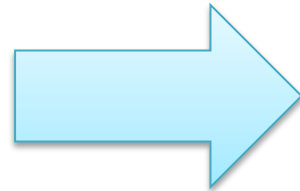
写真提供: 山梨県南アルプス市



写真提供: 山梨県南アルプス市

④ 減らしきれない分を埋め合せ

オフセット
(埋め合せ)



- 別の場所で削減・吸収されたCO₂の量を『クレジット』と呼び、オフセット(埋め合せ)に用います。
- 『クレジット』はその削減・吸収が確実であり、かつ信頼性の高いものでなければなりません。

カーボン・オフセット推進ネットワーク CO-Net

<事務局連絡先> TEL 03-5776-1223
FAX 03-5472-0145

MAIL info@carbonoffset-network.jp
WEB <http://www.carbonoffset-network.jp>



カーボン・オフセット推進ネットワークは「カーボン・オフセット」を通じて我が国を低炭素社会にシフトすることを目的として、志を同じくした企業・NPO・自治体の参画により2009年4月に設立された団体です。